

平成 27 年 2 月 17 日

都道府県高等学校野球連盟

理事長、専務理事、代表理事 殿

日本高等学校野球連盟
事務局

タイブレーク制度に関する補足説明

1. 硬式について、平成 27 年度春季地区大会では必ず採用して下さい。
2. その他の大会（全国高等学校野球選手権地方大会は除く）でもタイブレークを採用することができます。
3. 軟式について、すべての大会でタイブレークを採用することができます。
4. この場合、「タイブレーク規定」にあるように(A)「10 回から」もしくは(B)「13 回から」を選択して下さい。また、決勝戦での適用についてもあらかじめ決定しておいて下さい。
5. タイブレーク制度を採用する場合、事前にご提出いただく「大会挙行届」（別紙；様式 1）の「7. 試合方法」欄に前記(A)or(B)の何れで行うか及び決勝戦での適用について必ず明記下さい。
6. 「選択打順申告用紙」（5 枚複写、1 冊 10 組・5 試合分）は、当連盟で 2 月中に一括作成し、今回に限り各都道府県連盟に 10 冊を無料配布いたします。以降、必要な場合は 1 冊 300 円（税・送料込）にて頒布いたします。
7. 公式記録（スコアブック）の記載方法は、別紙参照下さい。
8. 全国高等学校軟式野球選手権大会（全国大会）では、12 回終了時に同点の場合、13 回からタイブレークを開始します。ただし、決勝戦ではタイブレークを適用しません。
9. 明治神宮野球大会と国民体育大会（硬式・軟式とも）の「タイブレーク規定」の状態（現行、一死走者満塁）についても今後極力同一の状態（無死走者 1・2 塁）となるよう各大会運営委員会で検討します。

以 上